

令和5年度 木造 「国土交通大臣登録 耐震診断資格者講習」 「耐震改修技術者講習」 開催のご案内

主催：国土交通大臣登録耐震診断資格者講習実施機関／一般財団法人日本建築防災協会（耐震改修支援センター）

耐震診断資格者講習・耐震改修技術者講習（木造・WEB受講）を追加開催いたします。

本講習は、国土交通大臣登録耐震診断資格者講習（以下、「診断講習」）と耐震改修技術者講習（以下、「改修講習」）から構成されています。両方またはいずれか一方でも受講できます。

耐震改修促進法に基づき報告が義務付けられた建築物の耐震診断は、診断講習を受講修了した耐震診断資格者が行うこととされています。既に全国で耐震診断が進められていますが、多数の地方公共団体において、引き続き同法に基づく耐震診断の促進が図られています。改修講習は、「耐震改修設計指針」に関して行われます。耐震診断により耐震性が不十分とされた建築物については、改修講習を受講し耐震改修技術に精通した技術者が担い手となって耐震改修工事が進められ、耐震性の向上が実現することが期待されています。

また、既存ストックの活用のための用途変更や省エネ改修工事、老朽化した住宅の修繕・機能向上の工事などに際して、耐震診断を行い、必要な耐震改修工事を併せて実施する機会が多く、関連技術者に対する需要は、今後さらに大きくなるものと想定されます。

本講習の未受講の建築士の方は是非ご受講ください。

※ 本講習を受講修了した鉄筋コンクリート造の耐震診断資格者は、平成30年より新たに義務付けられたブロック塀等の耐震診断も行うことができます。

※ WEB受講には、本人確認のためカメラ付きのPC等が必要です。詳細は、「9.WEB受講について」をご覧ください。

※ 会場受講においては、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※ 建築士以外の受講希望者のため、WEB講習の特別聴講を受け付けます。詳細は本協会ホームページの本講習受講案内 (<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/taishin-taishin/annai2023/>) をご覧ください。

■本講習は建築士継続能力開発（CPD）制度認定講座（診断講習6単位（科目免除受講3単位）・改修講習5単位の予定）です。

「建築士会CPD」（（公社）日本建築士会連合会）に参加されている建築士の方には、自動的に建築CPD情報提供制度認定講座の単位が付与される予定です。お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士登録番号を正確に入力してください。

■改修講習は（一社）日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。

詳細はJSCAのHP (<http://www.jsca.or.jp/>) の「会員ページ」内のお知らせを参照してください。

国土交通大臣登録 耐震診断資格者講習（診断講習）

1. 会場開催地・期日・会場・募集人数、WEB受講期間 ※ WEB受講は、期間内の任意の時間に繰り返しご受講いただけます。

開催地	期 日	会 場	募集人数
東 京	令和5年8月3日(木)	飯田橋レインボービル2階 中会議室（東京都新宿区市谷船河原町1-1）	50人
WEB受講	9/21(木)～10/20(金)		
WEB受講②	R6年2月21日(水) ～3月19日(火)		

2. 講習科目及び時間割（耐震改修促進法施行規則第10条第三号による。）

講 習 科 目	時 間 割（講習時間：時間）	講 師
（開会・説明）	9:50～10:00	
建築物の耐震診断総論	10:00～11:00（1.0）	五十田 博（京都大学生存圏研究所 生活圏構造機能分野教授）
木造の建築物の耐震診断の方法	11:10～12:10（1.0）	五十田 博（京都大学生存圏研究所 生活圏構造機能分野教授）
	13:00～14:30（1.5）	腰原 幹雄（東京大学生産技術研究所教授）
例題演習	14:40～15:40（1.0）	腰原 幹雄（東京大学生産技術研究所教授）

3. 受講資格 (耐震改修促進法施行規則第8条第1項第一号による。)

一級建築士、二級建築士、木造建築士

4. 受講料 (テキスト代別)

16,500円 (科目免除受講^(*) 13,200円)

(*) 耐震診断資格を得るためには、診断講習の全講習科目の受講が必要ですが、構造設計一級建築士は、希望により「建築物の耐震診断総論」及び「例題演習」の科目が受講免除となります。

※既納の受講料は、受講票 (会場受講) および「受講のご案内」(WEB受講) 送付後については、当方都合の場合を除き、返金いたしません。ただし、受講資格がないと判断された方には、受講料を返金いたします。

耐震改修技術者講習 (改修講習)

1. 会場開催地・期日・会場・募集人数、WEB受講期間 ※ WEB受講は、期間内の任意の時間に繰り返しご受講いただけます。

開催地	期 日	会 場	募集人数
東 京	令和5年8月4日(金)	飯田橋レインボービル2階 中会議室 (東京都新宿区市谷船河原町1-1)	50人
WEB受講	9/21(木)～10/20(金)		
WEB受講②	R6年2月21日(水) ～3月19日(火)		

2. 講習科目及び時間割

講 習 科 目	時 間 割 (講習時間:時間)	講 師
(開会)	9:55～10:00	
木造住宅の耐震補強の考え方	10:00～11:00 (1.0)	青木 謙治 (東京大学大学院農学生命科学研究科准教授)
木造住宅の耐震補強の実務及び補強事例の解説	11:10～12:00	青木 謙治 (東京大学大学院農学生命科学研究科准教授)
	13:00～14:50 (10分間休憩含む。)(計2.5)	佐久間 順三 (有限会社設計工房佐久間顧問)
特別講義「新耐震木造住宅検証法」の解説 (テキスト無料配布)	15:00～16:00 (1.0)	芝沼 健太 (有限会社設計工房佐久間)

熊本地震における建築物被害の原因分析を踏まえて、新耐震基準導入以降 (1981～2000年) の木造住宅を対象とした効率的な耐震性の検証方法として策定した「新耐震木造住宅検証法」を特別講義として解説します。このテキストは無料で配布します。なお、特別講義を受けない場合でも木造耐震改修技術者講習の修了証明書は発行します。

3. 受講資格 一級建築士、二級建築士、木造建築士

4. 受講料 (テキスト代別)

8,800円 (税込)

※既納の受講料は、受講票 (会場受講) および「受講のご案内」(WEB受講) 送付後については、当方都合の場合を除き、返金いたしません。ただし、受講資格がないと判断された方には、受講料を返金いたします。

後援 (予定)

国土交通省、日本建築行政会議、(一社)日本建築学会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(一社)日本建築構造技術者協会、(一社)日本建設業連合会、(公社)ロングライフビル推進協会、(一社)全国建設業協会、(一社)JBN・全国工務店協会、(一社)全国中小建築工事業団体連合会、全国建設労働組合総連合、(公財)日本住宅・木材技術センター、(一社)日本木造住宅産業協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会 開催地：都道府県、建築士会、建築士事務所協会、建設業協会、建築防災関係地域法人

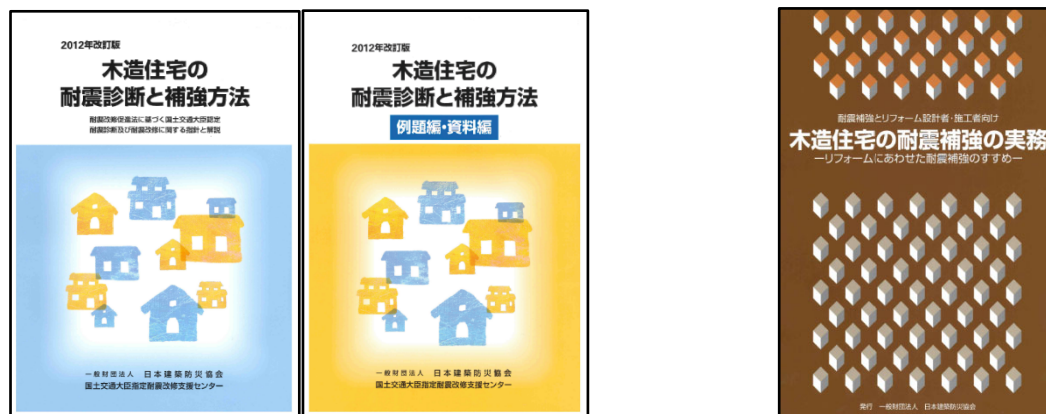
5. 申込み受付期間

会場受講：令和5年4月18日(火) 10:00 ～ 7月24日(月) 17:00

WEB受講：令和5年4月18日(火) 10:00 ～ 8月31日(木) 17:00

WEB受講②：令和6年2月1日(木) 10:00 ～ 2月29日(木) 17:00

6. テキスト及びテキスト代



W-1

W-2

- W-1「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」(2分冊) (2019年11月27日発行 初版第4刷) 7,333円(税込)
 ○W-2「木造住宅の耐震補強の実務」(平成26年7月2日発行 初版第6刷) 4,191円(税込)

使用テキスト	講習名
W-1	国土交通大臣登録 木造耐震診断資格者講習
W-1、W-2	木造耐震改修技術者講習

※会場受講でテキストをお申込みの方には、講習当日、会場受付にてお渡しいたします。

事前にテキストの送付は行っておりませんので、ご了承ください。講習を欠席された方には、後日テキストを送付いたします。

※WEB受講でテキストをお申込みの方には、入金確認後にテキストの送付をいたします。

※テキストは、事前に本協会のホームページや書店でも購入が可能です(送料がかかる場合があります。情報交流制度参加者は10%引きになります。詳細はホームページ(<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/publication/>)をご覧ください)。

7. 申込みに必要な書類(※インターネット申込時、添付ファイルでご提出いただきます。)

診断講習	改修講習	申込みに必要な書類
		診断講習及び改修講習を両方受講される場合は、申込みに必要な書類①～③の提出は1枚で結構です。 ①はJPG形式、②～④はPDF又はJPG形式でデータをご準備ください。
○	○	① 写真(脱帽上半身で6ヶ月以内に撮影した、容量が20MB以内のJPEG形式画像データ)
○	○	② 建築士免許証または建築士免許証明書の写し
○	○	③ 本人確認の書類で、次のうち何れかの書類の写し ・運転免許証(各都道府県公安委員会発行のもの(国際運転免許証は除く)) ・日本国パスポート ・住民基本台帳(顔写真が記載されているもの) ・マイナンバーカード(ナンバーは隠してください。) ・外国人登録証明書(在留資格のあるもので、在留期限まで90日以上あるもの) ・健康保険証に加え、住民票または外国人登録原票記載事項証明書(住民票、外国人登録原票記載事項証明書は、発行日から3箇月以内で、現住所が記載されているもの)
○※	—	④ 構造設計一級建築士証の写し ※科目免除受講の場合のみ

8. 申込み方法

本協会ホームページ(講習・検定 <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/>)へアクセスし①～⑧の手順でお申込ください。

① 本講習の選択

本協会ホームページの「講習・検定」画面より、本講習を選択し、個人情報保護に同意いただきお申込みください。

「講習・検定」画面 ⇒ 受付中の講習・検定 ⇒ 「登録耐震診断資格者講習・耐震改修技術者講習」を選択

※初回の申込みの場合は、ID、パスワードは未入力で、「個人情報保護規定に同意し、講習を申し込む」を押し、ご登録ください。

※今後、本協会の他の「講習」を申込される場合も基本情報の登録時に発行されるIDとパスワードでログインすれば②を省略できます。

② 基本情報の登録

氏名、生年月日等の基本情報を正確に入力してください。

- ・脱帽上半身で6ヶ月以内に撮影した、容量が20MB以内のJPG形式画像データを添付してください。
- ・メールアドレスは、受講票送付時に利用しますので、受取可能なパソコンのアドレスを正確にご記入ください。

③ 会場・講習日、テキストの要否の選択

- ・会場（東京会場・WEB講習）・講習日、テキストの要否の選択をしてください。
- ・構造設計一級建築士で、科目免除受講をご希望の方は、選択の際「構造設計一級建築士交付番号」をご記入ください。
- ・ご入金金額の確認をしてください。

④ 建築士免許証等・本人確認書類をデータファイルで添付

- ・建築士免許証または建築士免許証明書・本人確認書類は、PDF又はJPG形式でデータを添付してください。
- ・科目免除受講をご希望の方は、構造設計一級建築士証をPDF又はJPG形式でデータを添付してください。

⑤ 支払方法の選択

受講料についての支払い方法を選択してください。

支払方法は、「コンビニ払い」又は「Pay-easy払い」になります。※振込手数料は不要です。

⑥ 申込内容の確認

表示された申込み内容を確認の上、記載内容に虚偽がない旨、確認欄にチェックを入れ、**上記内容で申込み**を押してください。

⑦ 受講申込書をダウンロード、保存

Web画面「5.受講申込み受付内容確認」ページの最下の **受講申込書をダウンロードする** を押し、申込内容を確認し、保存してください。

⑧ 受講料の支払

⑤で選択した支払方法にてお支払いください。

※支払手続き案内について「system@p01.mul-pay.com」のアドレスよりメールが届きます。

※メールの受領後、なるべく早くお振込ください。入金が確認されませんと、講習申込は完了となりません。

※ご入金確認後、テキストの発送（8月中旬より順次。なお、会場受講は講習当日お渡しします。）及び受講票（会場受講は講習10日前ごろ、web受講は受講のご案内を講習開始10日前ごろより順次）をE-mailにて送付致します。

※会場受講については、受講審査完了後、講習10日前ごろに、「kadmin@kenbokyo.jp」のアドレスより「受講票」を送付いたします。メールの本文が受講票となります。受講票を印刷し、講習当日にご持参ください。

※WEB受講については、受講審査完了後、「fu_ji@kenchiku-bosai.or.jp」のアドレスより初回ログイン用のURL、IDを講習開始10日前ごろより順次送付いたします。（詳細は「9. WEB受講について」参照。）

※迷惑メール対策等を行っている場合には、「system@p01.mul-pay.com」、「kadmin@kenbokyo.jp」、「fu_ji@kenchiku-bosai.or.jp」からのメール受信が可能な設定に変更してください。

9. WEB受講について

(1) 視聴環境

受講に必要な視聴環境は以下の通りです（申込前に必ずご確認ください）。

通信環境： YouTubeなどの動画を標準画質で快適に視聴できること ※デモ画面はございません。

カメラ等： WEBカメラ及びスピーカー※付き（外付けでも可）のPCもしくはスマートフォン

（※イヤフォンでも可）

PC(OS)： Windows 10 または 11、Mac OS High Sierra 10.13 以降

PC(ブラウザ)： Google Chrome、Edge、Firefox、Safari（最新版）

スマートフォン： iOS 14.0 以降・Safari（最新版）、Android 8.0 以降・Chrome（最新版）

（参考）通信環境等の具体的なスペック等を確認できる場合は、下記を参考にしてください。

回線速度 下り：512kbps 以上、上り：256kbps 以上

CPU： Celeron1GHz 以上、CoreDuo1.66GHz 以上、これらと同等以上のCPU

(2) 視聴方法

① 初回ログイン

受講審査完了後、講習開催 10 日前までに、「fu_ji@kenchiku-bosai.or.jp」のアドレスより初回ログイン用の URL、ID を送付しますので、初回ログインを行ってください。

その際に、パスワードの設定と、ご本人の顔写真のカメラによる撮影と登録をしていただきます。

※1：カメラへのアクセスを求めてきますので、許可してください。一度カメラのアクセスを拒否してしまった場合は、再度 URL にアクセスするのではなく、ブラウザの設定画面から「アクセスを許可する」を選択して頂く必要があります。

※2：この時に撮影した顔写真により、動画視聴時の本人確認を行いますので、サングラス、レンズの色の濃い眼鏡、マスクは外すとともに、前髪などが目を隠すなど、顔が確認しにくくならないようお願いいたします。

② 受講

パスワードの設定をしていただいた後に「受講のご案内」をメールにより送付いたします。

記載された URL にアクセスして、ログイン ID (①と同じ)、パスワード (初回ログイン時に設定) によりログインしてください。

視聴したい科目を選択して視聴してください。

各科目をご本人が視聴されているかの確認を行います。「(3) 本人確認について」参照

※視聴前にカメラへのアクセスを求めてきますので、許可してください。キャンセルの場合は先に進めません。

※1：どの科目より視聴しても問題ありません。

※2：途中で視聴を停止した場合は、次回アクセス時には、前回停止した箇所からの視聴となります。

※3：同じ科目を何回も視聴していただくことができます。また、巻き戻しての視聴もできます。

(4) 顔写真の未検出時の動画一時停止

動画視聴時の本人確認が出来ない場合に、警告を表示し動画が一時停止します。警告画面表示後に、再撮影にて本人確認が出来た場合は、動画の再生を再開します。ただし、10 分以内に本人確認が出来なかった場合は、強制的に講義ウィンドウが閉じますので、ご注意ください。その際は、再度講義ウィンドウを立ち上げていただく必要があり、動画は、停止したところからの再生となります。

(5) その他

WEB 講習に関するよくある質問については、本協会ホームページの本講習受講案内 (<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/taishin-taishin/annai2023/>) に掲載していますので、ご参考にしてください。

なお、WEB 講習の場合、受講期間中に必ず受講するようご注意ください。受講期間の延長は、いたしません。

10. その他

・テキスト (W-1) 初刷、2 刷、3 刷、4 刷の正誤表と Q&A は、下記アドレスから取得できます。

http://www.kenchiku-bosai.or.jp/publication/book_qa/

・構造設計一級建築士で、申込み時に全科目受講 (受講料 16,500 円) を選択された方が、受講票送付後、科目免除受講 (受講料 13,200 円) への変更を希望された場合、差額の返金はいたしません。

・「講習修了証明書」は、それぞれの講習を全科目 (科目免除受講を除く。) 修了された方へ、講習終了後 1 か月程度で簡易書留にて郵送いたします。

(各講習科目、30 分以上の遅刻・早退があった場合は、講習修了証明書は発行出来ません。)

・受講申込書の記載事項または申込に必要な書類に虚偽があった場合には、講習修了証明書は交付いたしません。また交付後に虚偽が判明した場合は、講習修了証明書は無効となります。

11. 送付先・問い合わせ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-20 虎ノ門 YHK ビル 3F

一般財団法人日本建築防災協会 耐震講習係 TEL 03-5512-6451/FAX 03-5512-6455

E-mail: fu_ji@kenchiku-bosai.or.jp

※Web 接続環境に無い方は、電話にてお問合せください。